

男性の育児・家事参画による事業【明石市】

個別事業費	614 千円
交付金額	307 千円

地域の実情と課題

本市においては、市内に本社機能を置く9割以上の企業が中小企業であり、これまで規模的にも企業単体で女性活躍の取組を行うのが困難な状況にあった。

これを踏まえ本市では、まず事業者及び各種団体のネットワーク構築を図るとともに、女性活躍の啓発につながるイベント等を開催するなど事業者や市民の意識啓発を図ってきた。

また庁内の動きとしては、平成28年度には女性自身の声を施策につなげることを目的として「あかし女性の活躍推進会議」を設置するとともに、令和3年度には更なる施策提案のため、庁内横断的に「ジェンダー平等プロジェクトチーム」を設置した。現在は、これらの会議等からの提言書や報告書に沿って、取組を加速させているところである。

事業の特徴

民間企業・団体との連携により、そのノウハウを活かし、より効果の高まる内容にて取組を実施。

①男性の家事育児参画促進イベント

父親の家事育児参画を支援するため、家事や育児の楽しさや喜びを知るきっかけとなるような、親子参画型のイベント。

②パートナー間での家事育児協力推進セミナー

日用品メーカーであるライオン(株)との共催により、パートナー間における家事育児の協力意識を高めるためのセミナー。

事業の効果

本事業の事後のアンケートでは75%の男性参加者が「イベントをきっかけに家事育児にもっと参画しようと思う」と回答しており、家事や育児に対して、ポジティブなイメージを持ってもらう後押しができた。

目的・目標

【目的】

本事業を契機に男性が家事・育児の楽しさを知ったり、パートナーと協力することの重要性に気づいたりすることで、積極的に家事育児に参画するようになり、それが女性の家庭生活での過度な負担の解消、延いては女性の職業生活における活躍の推進に繋げることを目的とする。

【目標】

「本事業を契機に積極的に家事育児に参画する意識が芽生えた参加男性の割合」95%を目標値とした。

【目標達成状況】

事後アンケートにおいて「イベントをきっかけに家事育児にもっと参画しようと思う」と回答した男性が75%に留まり、目標を下回った。

連携団体

ライオン株式会社

NPO法人ファザーリング・ジャパン関西

一般財団法人 明石コミュニティ創造協会

今後の課題

本事業には多くの男性の参加があったが、アンケート結果からも、いまだに女性にかかる家事育児の負担が大きいことが伺える。本市としては本事業を継続することにより、「性別にかかわらず、お互いが協力しながら家事育児をするのがあたりまえ」という意識を徐々に地域に広めていき、女性にかかる家庭生活での負担を解消し、女性の社会活躍に繋げていきたい。

事業の概要

パートナー間での家事育児協力推進セミナー

セミナー名	Kaji×Kajiハッピーシェア
開催日時	第1回 2023年9月16日(土) 10:15～12:10 第2回 2024年3月 3日(日) 10:00～12:00
会場	パピオスあかし5F多目的ルーム ほか
参加者数	第1回 31人(父 5人、母10人、子ども16人) 第2回 39人(父 8人、母10人、子ども21人)
共催	ライオン株式会社

■講師

大貫 和泉さん
(ライオン㈱お洗濯マイスター)



杉山 錠士さん
(ファザーリングジャパン会員)



■内容

- ・家事にまつわるパートナー間の認識ギャップの解消
- ・お互いに肯定し合う、ほめ方セミナー
- ・洗濯物を干し方のコツを学ぶ、体験型セミナー
- ・子ども向け 工作、マジックショー



男性の家事育児参画を推進するイベント

イベント名	パパ応援DAY
開催日時	2023年6月17日(日) 10:00～16:00
会場	アスパia明石8F(ウィズあかし)
参加者数	170人(父62人、母22人、子86人)
委託先	NPO法人ファザーリング・ジャパン関西

■内容

男性が家庭生活に積極的に参画することを目指し、家事・育児の楽しさや喜びを知るきっかけとするため、親子で一緒に楽しむイベント。

[パパクエスト]

ダンボール迷路などの遊びを通じ、子どもとの関わり方を学ぶとともに、共通の体験をすることで親子の絆を深める

[絵本ライブ]

講師による「絵本あそび」を楽しみ、絵本を使った子どもとの関わり方を学ぶ

[マジック]

マジックショーを観て楽しむだけでなく、簡単なマジックを学ぶ

[料理教室]

普段あまり料理をしない男性でも実践できる料理を子どもと一緒に教わる

